

令和8年 業種別労働災害発生状況

(令和8年7月末現在)

旭川労働基準監督署

区分 業種別		令和8年			前年同期			対 前 年		業種割合	令和7年(確定)		
		死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増 減 数	増 減 率	(%)	死亡	休業	合計
全 産 業 合 計		1	289	290	1	327	328	-38	-11.6	100.0	2	658	660
製 造 業			44	44		44	44		±0	15.2		95	95
内 訳	食 料 品		16	16		16	16		±0	5.5		46	46
	木材・家具装備品		10	10		8	8	2	25.0	3.4		12	12
	紙 ・ パ ル プ		1	1		1	1		±0	0.3		2	2
	窯 業 ・ 土 石		2	2		2	2		±0	0.7		3	3
	金 属 ・ 機 械		7	7		6	6	1	16.7	2.4		10	10
	そ の 他		8	8		11	11	-3	-27.3	2.8		22	22
土 石 採 取 業						1	1	-1	-100.0			3	3
建 設 業			33	33		38	38	-5	-13.2	11.4		76	76
内 訳	土 木 工 事 業		7	7		23	23	-16	-69.6	2.4		39	39
	建 築 工 事 業		16	16		12	12	4	33.3	5.5		28	28
	木 造 建 築 業		6	6		2	2	4	200.0	2.1		7	7
	そ の 他		4	4		1	1	3	300.0	1.4		2	2
道 路 貨 物 運 送 業			29	29		38	38	-9	-23.7	10.0		69	69
そ の 他 の 運 輸 業			9	9		9	9		±0	3.1		12	12
陸 上 貨 物 運 送 事 業			1	1				1		0.3			
林 業			1	1		5	5	-4	-80.0	0.3		5	5
卸 売 ・ 小 売 業			46	46		42	42	4	9.5	15.9	1	87	88
清 掃 業			19	19		27	27	-8	-29.6	6.6		42	42
そ の 他 の 事 業		1	107	108	1	123	124	-16	-12.9	37.2	1	269	270
内 訳	農 業 ・ 畜 産 業		6	6		8	8	-2	-25.0	2.1		28	28
	社会福祉施設		36	36		48	48	-12	-25.0	12.4		88	88
	そ の 他	1	65	66	1	67	68	-2	-2.9	22.8	1	153	154

※ 本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）により集計したもの。
管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠町の2市、12町、1村です。

《今月のコメント》 ・土木工事業以外の建設業において、対前年と比較して労働災害が増加しています。事故の型としては、墜落・転落が3分の1を占めています。安全な作業床の確保や要求性能墜落制止用器具の使用等、労働災害の発生防止に努めてください。 ・STOP！熱中症クールワークキャンペーン期間(5/1～9/30)です。 今年も暑い夏が予想されます。WBGT値の把握とその値に応じた熱中症予防対策を適切に実施してください。また、熱中症の重篤化による死亡災害を防止するため、「早期発見のための体制整備」、「重篤化を防止するための措置の実施手順の作成」、「関係作業員への周知」を行ってください。	《死亡災害ゼロ継続日数》 (令和8年7月末現在) ・製造業 1年7か月 ・建設業 4年10か月 ・運送業 4年11か月 ・林業 3年 ・農業 4年2か月
---	---

令和 8 年 業種別労働災害発生状況

(令和8年7月末現在)

旭川労働基準監督署

No.	発 生 月	時 刻	業種	事故 の型	起因物	災 害 発 生 概 況
1	6	16	旅館業	はさまれ、 巻き込まれ	その他一般 動力機械	被災者は、乗用芝刈機を使用し、芝刈作業を行っていたところ、乗用芝刈機の左前輪とモアユニットとの間に挟まれている状態で発見された。

※本件事例には、脳・心臓疾患等によるものは、掲載していません。